

## 重点事務事業進行管理表

年度	令和7年度	No.	4	進行管理者	企画財政部長
事務事業名	D X ・ デジタル化推進事業（D X 推進事業）				
事業の概要	急速に進展する行政のデジタル化に伴った庁内体制の構築及びオープンデータ等を整備し、データの利活用により行政の高度化、効率化を図る。また、市民の利便性の向上に資するため電子申請の拡大等を推進する事業				
これまでの経過	自治体D X の取組を推進する上でデジタル技術の活用に関する豊富な知識を習得するため、令和6年度に東京都市長会主催の研修に参加した。 また、申請の電子化の阻害要因の一つであった手数料の徴収が必要な手続については、電子決済を利用することでオンライン化が可能となるため、関係課と調整を行った。				
本年度の予算措置	総事業費	1 2 , 8 9 3 千円		うち一般財源	1 2 , 8 9 3 千円
本年度の目標	【E B P M関係】 本市に有効な事業を検討し、経済産業省が提供するツール等を活用し、実践までの道筋をつける。 【実施計画内容及び予算の査定】 各課で検討するデジタル関連施策について、デジタル化推進アドバイザーの協力のもと、実施計画内容及び予算の査定体制を構築し、適正な査定を実施していく。 【電子申請等の拡大】 電子申請の拡大については、電子決済を導入するとともに、市が受け付けている申請の中から、市民の利便性の向上や業務の効率化に資するかを総合的に判断して優先順位を設け、順次オンライン化を進めていく。				
上半期の計画と実績	計 画	○E B P M関係（4月から9月） ・各種研修へ参加する。 ・経済産業省が提供するツールを活用し、他自治体の事例を参考に該当業務を検討する。 ○予算査定等関係（4月から9月） ・実施計画内容及び予算の査定体制を構築する。 ・実施計画に登載予定の事業を査定する。 ○電子申請等の拡大（4月から9月） ・電子申請に伴う手数料等の電子決済が可能な申請を検討し、電子決済の導入に向けた体制を整備する。 ・オンライン化の優先順位付けを行う。		実 績	○E B P M関係（4月から9月） ・各種研修へ参加した。（6月・8月） ・経済産業省が提供するツールを活用し、他自治体の事例を参考に該当業務を検討した。（5月から7月） ○予算査定等関係（4月から9月） ・実施計画内容及び予算の査定体制を構築した。（5月から9月） ・実施計画に登載予定の事業を査定した。（6月・7月） ○電子申請等の拡大（4月から9月） ・電子申請に伴う手数料等の電子決済が可能な申請を検討し、電子決済の導入に向けた体制を整備した。 ・オンライン化の優先順位付けを実施した。 （6月から9月）

## 別記様式（第 7 条関係）

下 半 期 の 計画と実績	計 画	<p>○EBPM関係（１０月から令和８年３月） 上半期に検討した該当業務の担当部署に協力を求め、経済産業省が提供するツールを活用し、事業へ反映する。</p> <p>○予算査定等関係（１０月～１１月） 令和８年度予算の査定を実施する。</p> <p>○電子申請等の拡大（１０月から令和８年３月） ・手数料等の電子決済が可能な申請について、電子申請化を推進する。 ・上半期に検討した優先順位に基づき所管課と調整の上、電子申請の拡大に取り組む。</p>	実 績					
中 間 評 価	達 成 度	目標以下      ・ <span style="border: 1px solid black;">目標どおり</span> ・      目標以上						
	取 組 の 成 果	おおむね目標どおり各業務を実施できている。						
期 末 評 価	達 成 度	目標以下      ・      目標どおり      ・      目標以上						
	取 組 の 成 果							
	事 業 費 の 実 績	総 事 業 費	千 円	う      ち 一 般 財 源	千 円			
	今 後 の 方 針							

（日本産業規格 A 列 4 番）